

Ⅱ. 将来像と 基本方策

まちづくりの将来像

「出雲力」で 夢☆未来へつなげ 誰もが笑顔になれるまち

「出雲力」で

夢や希望を持ち活躍できるまち

未来へつづく持続可能なまち

多様性を尊重し、誰一人取り残さず共に生きるまち

誰にも”ぴったり”な暮らしやすいまち

出雲を訪れる人たちが何度も来たいと思うまち

誰もが自然と笑顔になれるまちを

めざします。

将来像を実現するための6つの基本方策

ともに
創る



ともに
守る



ともに
結ぶ



ともに
支える



ともに
育む



ともに
楽しむ



6つの基本方策と27のまちづくりの施策

～横断的な視点によるまちづくり～

本市の将来像『「出雲力」で夢☆未来へつなげ 誰もが笑顔になれるまち』の実現に向けて、「誰もが活躍する」「地域の魅力を生かした」「持続可能なまちづくり」の取組を進めていく必要があります。

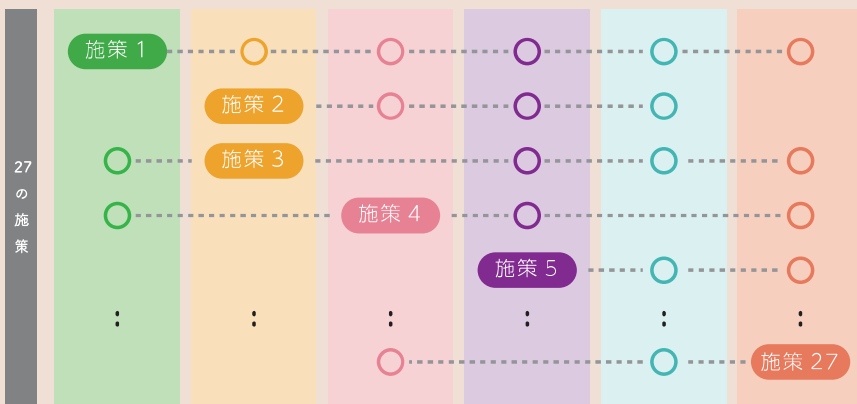
そのために、市民の日常生活の場面やライフステージを意識した横断的な視点で、誰もが笑顔になれるまちの実現に向けた、次の6つの基本方策（柱）と目標を定めます。各基本方策の目標は、今後8年間でチャレンジする数値目標を掲げます。

また、SDGs（持続可能な開発目標）への取組を意識した視点も持ち、施策を推進します。

〔6つの基本方策〕



まちづくりの各施策（取組）については、6つの基本方策を横断的に捉え、全部で27項目の施策で構成し、推進します。



< 施策体系図の見方 >

◇ 施策体系図は、右図の表で示します。

◇ まちづくり施策（取組）の右欄の★は、「出雲市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」（計画期間：令和2年度（2020）～令和6年度（2024））にも記載されている、整合性を図る施策です。

◇ まちづくりの施策（取組）について、横断的に取り組む基本方策に丸印（○）をつけ、その中で主要な取組に塗りつぶしの丸印（●）をつけています。

◇ まちづくりの施策（取組）は、塗りつぶしの丸印（●）に該当する基本方策に、その基本的方向を記載しています。

例：01 海・山・大地の恵みを生かす ⇒ 基本方策「ともに創る」に●⇒ 「ともに創る」に基本的方向を記載

〔施策体系図〕

まちづくりの施策（取組）		ともに創る	ともに守る	ともに結ぶ	ともに支える	ともに育む	ともに楽しむ
01	海・山・大地の恵みを生かす	★●	○	○	○	○	○
02	“出雲”の「ブランド力」で価値を高める	★●	○	○	○	○	○
03	地場企業が地域を支える	★●	○	○	○	○	○
04	多種多様な企業立地を	★●	○	○	○	○	○
05	「人材力」で地域産業を“前へ”	★●	○	○	○	○	○
06	誰もが「安全・安心」に暮らせるまちに	★	●	○	○	○	○
07	未来に向けた脱炭素社会へのチャレンジ	○	●	○	○	○	○
08	期待（来たい）が膨らむ観光のまち出雲	★	○	●	○	○	○
09	「住みたい」、「住み続けたい」の縁結び	★	○	●	○	○	○
10	ヒト、モノ、コトを短時間でつなぐ	★	○	○	●	○	○
11	あのまち・このまち 出雲を結ぶ	★	○	●	○	○	○
12	いにしへの「財（たから）」を守り、活かす	○	○	●	○	○	○
13	「産みたい」「育てたい」を応援	★	○	○	○	●	○
14	ワーク・ライフ・バランスで自分らしい生き方を	★	○	○	○	●	○
15	いつまでも元気、ずっと現役で	★	○	○	○	●	○
16	誰もが大切にされる社会をめざして	★	○	○	○	●	○
17	ぬくもりのある福祉サービスを	○	○	○	○	●	○
18	地域特性を生かして安心な医療を	○	○	○	○	●	○
19	地域とともに持続可能な中山間地域を	★	○	○	○	●	○
20	出雲のインフラを整え「安心」を支える	○	○	○	○	●	○
21	デジタルの力で未来をデザイン	○	○	○	○	○	●
22	家庭・地域・学校で育む出雲の教育を	★	○	○	○	○	●
23	人が地域を、地域が人を育てる	★	○	○	○	○	●
24	芸術文化で豊かな出雲を	○	○	○	○	○	●
25	スポーツで元気な出雲を	○	○	○	○	○	●
26	誰もが「学びたい」を実現	○	○	○	○	○	●
27	出雲の魅力、発信します	★	○	○	○	○	●

※★は、「出雲市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」に記載